

道母連だより



北海道知事 鈴木直道

新年、あけましておめでとうございませう。

社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

また、日頃から、北海道母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営、公共施設での清掃業務や保育事業の受託による雇用の確保、民間企業と連携した奨学金の給付など、道内各地で、ひとり親家庭の方々への支援活動に積極的に取り組まれ、ひとり親家庭の福祉の向上や自立促進にご尽力いただいていることに深

く敬意を表します。

昨年を振り返りますと、9月には、3年ぶりに道内及び東北各県の方々が一堂に会し、東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会が札幌市で開催されました。活発な意見交換などを通じて交流や連携の輪を広げられ、実りの多い研修大会になったことと思います。畑理事長をはじめ、開催に向けてご尽力いただいた関係の皆様へ、心から感謝を申し上げます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、エネルギーや原材料等の価格高騰や円安基調などにより、道民の皆様のご生活や

事業者の方々の経営環境に大きな影響が及びました。

道としては、今後とも、経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭の皆様のご意見をお聞きしながら、資格取得のための就労支援をはじめ、貸付金・給付金制度による経済的支援や母子家庭等就業・自立支援センター等における就業支援、弁護士等による養育費などの相談支援、子どもの学習支援などの必要な支援施策の推進、相談支援体制の充実などに努め、4月に設置されることも家庭庁の取組にもしっかりと対応しながら、道民の皆様が安心して子どもを生み育てることができるよう取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が、皆様にとりまして、希望にあふれる素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

第98号

発行日/令和5(2023)年1月1日
発行/社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会
〒060-0003-1
札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター
電話 (011) 261-0447
●題字は山崎しげり先生 ●印刷 株式会社アイワード



東北・北海道各地区の理事長・会長



花束を手に退場されるお二人



秋 札幌 和 衆
鈴木直道北海道知事と
秋元克広札幌市長